

2019 春闘方針 満場一致で決定

第四六回データ本部委員会が、二月七日に都内で開かれ、各分会から選出されたデータ本部委員など約一三〇人が参加。データ本部から「議案」などを報告・提案した後、質疑・討論を経て、「二〇一九春闘方針」「第二四回中央委員会に臨むデータ本部の態度」を満場一致で決定した。



第46回データ本部委員会開く

データ本部

〒135-6021
江東区豊洲3-3-3
豊洲センタービル21F
TEL 050-5546-8047
FAX 03-5546-8048
https://www.ntt-union.or.jp/data.html



大淵辰彦議長 (ITSP分会)

委員会は、大淵議長を選出し開会。はじめに、内田執行委員長があいさつで、①二〇一九春季生活闘争方針(案)②データグループ事業の動向と次期中期経営計画等③統一地方選挙、参議院議員選挙を含む政治活動等について所信を述べた(要旨別掲)。

続いて、徳楽事務局長が、「一般経過報告」ならびに「データ本部二〇一九春季生活闘争方針(案)」、「第二四回中央委員会に臨むデータ本部の態度(案)」の提案理由を説明した。

春闘での交渉もようは、迅速に組合員との情報共有を図ると述べ、働く仲間の「底上げ」の実現に向け、有期契約社員・六〇歳超え契約社員等の処遇改善を強く意識する」と強調。

第46回データ本部委員会・委員長あいさつ (要旨)

NTTグループに働く者すべての処遇改善の実現を

NTT労組は、結集するすべての働く仲間への処遇の「底上げ」を意図し、賃金改善等、

二〇一九春闘の基本的な考え方と具体的な共有の考え方



内田執行委員長

二〇一九春闘は、六年連続となる月例賃金改善要求を中心とした方針案を提起している。データグループ事業の動向と次期中期経営計画等

これは、私たちの一般的な考え方と具体的な共有の考え方

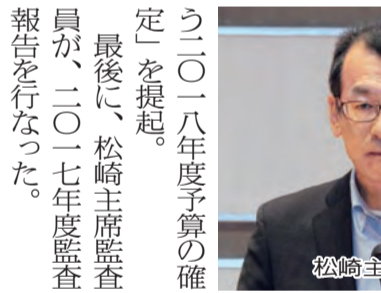


徳楽事務局長



本間組織・総務部長

組合員の積極的な参加を求めた。その後、本間組織・総務部長が、①二〇一七年度第3四半期財政報告②二〇一七年度決算報告ならびに「二〇一七年度決算額確定に伴



松崎主席監査員

質疑・討論では、①「同一労働同一賃金に対するNTT労組の考え方」等をふまえ、有期雇用・無期雇用・六〇歳超え雇用も含む、「すべての組合員の処遇改善」に向けた粘り強い交渉の要請の働

う二〇一八年度予算の確定」を提起。最後に、松崎主席監査員が、二〇一七年度監査報告を行った。

「変える」春闘を構築し、NTTグループに働く者すべての処遇改善を実現するため、交渉に主力を挙げる。

データグループは、当面現体制を維持するが、NTT株式会社の中で発言力ある組織として連携体制をとるべきと考える。

また、今年七月をめどにデータグループがNTT株式会社傘下となる等、新たな会社体制に向けて調整が進んでいる。

「勤労者・生活者・納税者の立場に立った政治の実現」のため、必要な議員を支援している。政治に無関心にならず、統一地方選挙や参議院議員選挙に足を運ぶ機会を盛り上げてほしい。

き方やデータグループ事業運営③「CS社/TTP社拠点体制のあり方」をふまえたCSグループの人財確保④組合活動のさらなる見直し⑤暮らしやすい社会づくりに向けた取り組み——等について

データ各社に『要求書』提出



データ本部・分会は、二月一四〜一五日に、データ社およびグループ各社と団体交渉を行ない、第四六回データ本部委員会ならびに第二四回中央委員会に決定した二〇一九春季生活闘争方針に基づく「要求書」を提出した(詳細、DATAN A.VI参照)。

NTT労組のホームページがリニューアルしました

<https://www.ntt-union.or.jp/>

ここから、ログイン。IDは、個人コード、パスワードは、「nttunion1201」。

意見が出され、これらに対するデータ本部の見解が示され、活発な論議が展開された。その後、議案のすべてを満場一致で承認・決定した。最後に、内田執行委員長が先唱で「団結カンパ

「ロー」を三唱。盤石の闘争体制を確立し、データ本部・全分会が二〇一九春闘を闘い抜く決意を固めた。